

令和6年度(第27回)職業訓練教材コンクールの総評

職業訓練教材コンクール審査委員長

1. はじめに

令和6年度(第27回)職業訓練教材コンクールは、人材開発に携わっている方々が、創意工夫を行い開発した「教科書」、「実習機器」及び「動画」などの様々な教材について、訓練実施効果の向上が見込まれるなどの優秀な作品を選定するため、厚生労働省、中央職業能力開発協会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構の共催により行われました。このコンクールは、それらの優秀な教材を、広く人材開発関係者へ周知広報・普及することにより、訓練指導技法の技術・技能水準の向上を図るとともに、人材開発の推進や向上に資することを目的としています。

2. 応募の状況

今回の応募作品数は、都道府県立職業能力開発施設15点、民間7点、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構立施設64点、合計86点でした。

分野別では機械加工・製図関係分野25点、電気・電子・情報関係分野33点、建築・木工・デザイン関係分野10点、産業機械・メカトロ関係分野9点、障害者関係分野6点、その他の分野3点となり、ものづくり分野を中心に幅広い分野で応募がありました。

3. 総評

令和6年度の職業訓練教材コンクールでは、応募作品数が若干減少しましたが、多くの応募作品はいずれも教材作品として完成度が高く、職業能力開発の充実に向けた関係者の日頃の努力が、感じられるものとなりました。

特に、訓練の効率化や訓練生の理解促進のための工夫を凝らした作品が多くみられました。それらの力作から、ご応募いただいた皆様の粘り強い試行錯誤と豊かな創意工夫の跡が感じられ、また、ご関係者の職業能力開発に対する取り組みへの強い熱意が感じられました。

今回、厚生労働大臣賞(特選)に見事選ばれた「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティものづくり講座【応用】～生産性向上のためのIoT実践技術講座～テキスト」は、最新の組込みマイコンやPLCを使用して、生産現場のDX推進を狙った教材です。入念に時間をかけて整理された教材であり、初学者が

IoTシステムについて基礎から応用まで習得できる内容となっています。

また、手順が図解で詳細に記載されていることから、受講後の自学書としても活用できますので、高い訓練効果が期待できます。

今回、入賞となった作品はもちろん、惜しくも入賞を逃した作品にも高く評価できるものが数多くあり、応募作品教材の完成度の高さを全体的に感じる事ができたことは、とても喜ばしいことです。

一方、今後の改善点として、関連資料の不足、訓練の対象となる技能・技術要素、指導・利用方法の不明瞭さ、出典の無記載など、教材として未完成と感じられるものが、一部に見受けられたこともお伝えせねばなりません。

ご関係の皆様には、以上の点に留意され、今回の受賞作品を参考に、さらなる研鑽を積まれることをお願いします。

最後に、今回御応募いただきました熱意あふれる皆様方にお礼を申し上げますとともに、次回以降、さらに多くの方々から作品を積極的に応募していただくことを期待します。